

愛されたくないが愛されたい。
そう、それが私なのだ。

セルジュ・ゲンスブールがゲンスブールについて自ら語る、
決定版ドキュメンタリー

ノーコメント *by* ゲンスブール

監督: ヒエール=アンリ・サルファティ
出演: セルジュ・ゲンスブール、ジェーン・バーキン、シャルロット・ゲンスブール、ルル・ゲンスブール、ジュリエット・グレコ、ブリジット・バルドー、アンナ・カリナ、エディット・ピアフ、ヴァネッサ・パラディ 他
原題: Gainsbourg by Gainsbourg: An Intimate Self-Portrait 字幕監修: 永瀬達治 (2011年/フランス/99分/カラー/HD)
配給・宣伝: アップリンク/提供: キングレコード

Je suis venu vous dire...
un film de PIERRE-HENRI SALFATI
coproduit par Miriana Boic Walter, Katerina Fedchenko, Emilia de Prisco et Clement Van den Bergh, coproduit par Benedicte Brunet, Pascale Hannover, financé par Arnaud Rolland, Francis Wergnier
réalisé par Christophe Vingtmière, dirigé par Lionel Perrin, Andrew Lebedevanski, supervisé par Yann Grosjean, supervisé par Mathieu Dugelay/Music Image Connect, Zeta Productions et coproduit par ARTE France Cinema, ARTE France - Unité documentaires, L'Institut National de l'Audiovisuel - Ina (France), financé par SOFICA COFICUP
Cofinancé par BACKUP FILMS, avec la participation de CENTRE NATIONAL DU CINEMA ET DE L'IMAGE ANIMÉE, avec le soutien de SACEM, avec le soutien de TF1 INTERNATIONAL





作詞作曲家/シンガー/画家/映画監督/小説家/カメラマン、と多彩な顔を持ち異彩を放った才人セルジュ・ゲンスブール(1928.4.2—1991.3.2)。

没後20年を過ぎててもなお、多くの人々を魅了する。今作は、ゲンスブールがテレビやラジオに出演した際の発言や未発表のコメントなど、20代から60代まで40年に及ぶ期間のゲンスブールが自身の内面を語った録音テープを元に構成された決定版ドキュメンタリーだ。ブリジット・バルドー、ジェーン・バーキンをはじめ、愛娘シャルロット、バンブー、アンナ・カーリーナ、ジュリエット・グレコ、ヴァネッサ・パラディといった女性たちの映像も彩りを添えている。監督は、旧ソ連のランペッター、エディ・ロズナーについてのドキュメンタリーでエミー賞を受賞したピエール＝アンリ・サルファティ。

※「ジュ・テーム・モワ・ノン・プリユ」は1968年、当時恋愛関係にあったブリジット・バルドーとのデュエット。彼女のあえぎ声の演技とともにレコーディングされたが、夫ギュンター・ザックスの怒りを恐れたバルドーに発売を拒否された。その後、1969年にジェーン・バーキンとのデュエットにより日の目を見ることになる。



アンナ・カーリーナ



ジェーン・バーキン

©Zeta Productions/ARTE France Cinéma/Ina/2011

TVミュージカル「アンナ」(1967年)に主演したアンナ・カーリーナをはじめ、フランソワーズ・アルディやヴァネッサ・パラディなど、多くの女性アーティストに楽曲を提供。1951年の詩人ジョルジュ・ユグネの秘書、エリザベット・ルヴィツキーとの結婚(1957年に離婚)、1964年のロシア皇族の元プリンセス、ペアドリスとの2度目の結婚(1967年に離婚)に続き、1968年にジェーン・バーキンと3度目の結婚。ジェーンとは1977年に離婚するも、以後も共同作業を続けた。1984年ジェーンとの間に生まれた娘シャルロット(当時13歳)とのデュエット「レモン・インゼスト」をリリース。1981年よりモデル・歌手のバンブーと同棲を始め、1986年に息子が誕生した。



シャルロット・ゲンスブール



バンブー



ブリジット・バルドー

私はダンスホールのピアノ弾きの父と、スラブの魅力をすべて備えた美しい母の間に生まれた。たとえ私のルーツがロシア系ユダヤ人でも、知性の面ではフランス人だ。

※本名ルシアン・ギンズブルク。1928年、ユダヤ系ロシア人の父ジョセフと母オリアのもと、パリ20区・中国通りの小さなアパートマンで生まれる。建築や絵の勉強をした後、1950年代よりクラブやキャバレーでギターとピアノの演奏を始める。ボリス・ヴィアンのライブを聴いたことがきっかけで自ら曲を書くようになり、1958年「リラの駅の切符切り」でデビュー。1965年フランス・ギャルのために書いた「夢見るシャンソン人形」が大ヒットを記録する。1991年パリの自宅で亡くなる。

ブリジットと食事して、わざと酔い潰れた。翌日、彼女が電話をくれ、なぜ酔い潰れたの? 私はボツリと君の美しさに圧倒されてね。すると彼女は、あなたにとつて最高の愛の歌を私に書いて、と その夜書いたのが「ジュ・テーム・モワ・ノン・プリユ、そして「ボニーとクライド」だ。ひと晩でね。

2013年夏Bunkamuraル・シネマにて公開

ノーコメント by ゲンスブール

監督:ピエール＝アンリ・サルファティ 出演:セルジュ・ゲンスブール、ジェーン・バーキン、シャルロット・ゲンスブール、ルル・ゲンスブール、ジュリエット・グレコ、ブリジット・バルドー、アンナ・カーリーナ、エディット・ピアフ、ヴァネッサ・パラディ 他
 原題:Gainsbourg by Gainsbourg: An Intimate Self-Portrait (2011年/フランス/99分/カラー/HD)
 字幕監修:永瀧達治/配給・宣伝:アップリンク/提供:キングレコード

渋谷・東急本店ヨコ
Bunkamuraル・シネマ

03 (3477) 9264 <http://www.bunkamura.co.jp>

全席指定・定員入替制

上映開始後の入場はできません。混雑状況をご確認の上お出かけ下さい。



●毎週火曜日は、1,000円でご鑑賞頂けます。●オンラインチケットが購入可能です。詳細は劇場HPをご覧ください。